

日本 名城めぐり 【備中松山城】

K. K

岡山県 高梁市、標高430Mに立つ備中松山城
山城で唯一、天守が現存する【天空の城】だ！

展望の悪い山道を1時間半程登ると岩盤が
切り立つ、そこに食い込んだ石垣が見上げる
高さから迫ってくる。

その大迫力はNHK大河ドラマ【真田丸】
のオープニングに使用された。

その松山藩が幕末に注目を浴びた。
藩顧問に抜擢された儒学者の山田方谷が
財政改革、人材育成など、藩の改革を
断行したからだ。その方谷を慕って多くの武士が学びに来藩。

久坂玄瑞、秋月悌次郎、長岡藩の河合継之助の来藩は
司馬遼太郎の【峠】に書かれている。
この為、他藩の武士が泊まることを許された『武家泊』があった。
麓のその跡には当時の面影はない。路肩に立つ案内板を読んで
いると160年前の様子が浮かんできた。

あれから5年、コロナ禍と入院、手術で中止していた
城巡りの再開を考えていた四月、十年来続く足の痺れが
増し、長時間歩行がきつくなってきた。銀鈴会に
通う足は保たなければならぬよう、心折れないよう努力あるのみ！！



【備中松山城】

